

## 3月

ジャンル	配本日	ISBN 9784591	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
文芸	3月11日	181300	遠い町できみは	高遠ちとせ	1800	四六並製	280	宮城県在住。「波とあそべば」で第12回ポプラ社小説新人賞特別賞を受賞。同作を改題した『遠い町できみは』でデビュー。	母を亡くした小学校六年生の鳴海翔は、遠い町の祖母の家に預けられた。寂しさをこらえて新しい暮らしに慣れようとするが、そこには一筋縄ではいかない大人の世界があった――。万引きを奨励する母と暮らす大也、狭い家のなかで暴れる父に苦しむ美波、そして親から離れて暮らす翔。大人たちの身勝手さにもみくちやにされながらも、三人はしだいに心を近づけていく。第12回ポプラ社小説新人賞特別賞受賞作。
文芸	3月11日	181294	太陽を掘り起こせ	ドリアン助川	1900	四六上製	208	1962年、東京都生まれ。詩人・作家・歌手。明治学院大学国際学部教授。小説『あん』はフランス、イギリス、ドイツ、イタリア、レバノン、ポーランドなど世界中で翻訳され、2017年、フランスの「DOMITYS文学賞」と「読者による文庫本大賞（LePrixdesLecteursdulivreduPoche）」を受賞。『新宿の猫』など著書多数。	ある日、世界から太陽が消えた。芳枝は一人息子の健太郎を失い、暗い家に閉じこもっていた。だが、その扉を叩く見知らぬ男の子があらわれる。その子は太陽を探しに行くのだという。「あなたは、だれなの？」闇の中で子どもが大人を導いていく。物語の本源に迫る重層的な語り構造が、闇の底に驚くべき結末を準備する。代表作『あん』が23言語で翻訳され、世界のリテラシーエージェントが注目するドリアン助川の希望の書。
エッセイ	3月11日	180273	わたくし大画報	和田誠	1600	四六並製	256	グラフィックデザイナー、イラストレーター。1959年多摩美術大学卒業、ライトパブリシティに入社。1968年からフリー。1977年より40年余り「週刊文春」の表紙を担当1974年講談社出版文化賞ブックデザイン部門受賞。1989年ブルーリボン賞監督賞、1994年菊池寛賞、1997年毎日デザイン賞、2015年日本漫画家協会賞特別賞。受賞多数、著作は200冊を超える。2019年逝去。	自分のことを書くというのは、照れくさいものである。そう思いつつ、ずいぶん書いてしまった――妻・平野レミさんの仕事復帰から、慣れない育児、著名人との驚くべき交友録、「週刊文春」の表紙イラストや装丁の仕事についてまで。“めったに自分を語らない”和田誠が自分について書いた貴重なエッセイを復刊。イラスト85点収録。糸井重里氏、推薦。
エッセイ	3月18日	181324	芸人沼から抜けられない。	児島気奈	1500	四六並製	256	1982年東京都生まれ。（株）KPRO代表として、年間1300本ものライブを企画主催。番組制作のキャスティングや所属芸人の育成、マネジメント業務も行う。劇場「西新宿ナルゲキ」をオープン。若手芸人が出られる舞台を運営している。	20年前に会社を立ち上げ、自社で経営する劇場「ナルゲキ」を中心に年間1300回ものライブを企画、数多くの芸人に愛され続けているK-PRO代表の児島気奈さん。「アメトーク！」で「ここで育ちましたK-PRO芸人」として取り上げられるなど、お笑い界では知らない人がいない存在。そんな著者による「お笑い愛」に満ちた一冊。数多くの芸人とのエピソードを通じて、お笑い観などをあぶりだします。
エッセイ	3月18日	181317	愚痴のすすめ	曾野綾子	1400	四六変型並製	224	1931年東京生まれ。作家。聖心女子大学英文科卒業。同年発表の「遠来の客たち」が芥川賞候補となる。1979年ローマ法王よりヴァチカン有功十字勲章を受ける。1993年日本藝術院賞・恩賜賞受賞。	「物事には表も裏もある」ということを前提に、本音でぶつかることの大切さを徹底的に説く。ただ、それで変えられることもあるし、変えられないこともある。不都合が起こったら、たまに愚痴するのも悪くない。日常の些細な出来事をベースに人の生き方をシンブルに問う一冊。2016年に刊行された『さりげない許しと愛』（海竜社）を元に大幅に加筆修正いたしました。
実用	3月11日	181331	えんぴつで心ときめく名作詩	大迫閑歩	1400	B5並製	120	書家、安田女子大学文学部書道学科教授。漢字の古い書体を中心にした研究、作品制作を続け、後進の指導にあたっている。著書に『えんぴつで奥の細道』など。	1日10分であなたの毎日をリフレッシュ！ 珠玉の名作詩をなぞって朗読することで、心を整えてみませんか。 金子みすゞ、宮沢賢治、高村光太郎など、名作詩30篇をセレクト。書家による書き下ろしで、美文字レッスンの習慣を。えんぴつの柔らかな書き心地で、心を整え脳活効果も！作品の背景、作家の生涯など、プチ文学講座として。

## 2月

ジャンル	配本日	ISBN 9784591	書名	著者	予価	判型	頁数	著者紹介	内容紹介
文芸	2月19日	181102	博士はオカルトを信じない	東川篤哉	1600	四六並製	280	1968年広島県生まれ。岡山大学法学部卒。2002年、カッパ・ノベルズ新人発掘プロジェクトにて『密室の鍵貸します』でデビュー。11年、『謎解きはディナーのあとで』で本屋大賞受賞。著書に、『館島』『交換殺人に向かない夜』『探偵アリサの事件簿』『放課後はミステリーとともに』『君に読ませたいミステリがあるんだ』などがある。	中学2年生のオカルト好きな探偵の息子×自称・天才発明家のアラサー女博士 異色の凸凹コンビが町のオカルト事件に挑む、連作短編ミステリー小説！ 私立探偵の両親を持つ中学2年生の丘晴人。両親を手伝う中で遭遇したオカルト事件を解決するために、謎の発明に日夜没頭する女博士の元を訪ねるのだが――。 『謎解きはディナーのあとで』の東川篤哉が描く、ユーモアミステリー！
エッセイ	2月19日	180518	わたしの中の黒い感情	ソルレダ	1500	四六並製	368	作家兼イラストレーター。2008年から絵日記形式で書き溜めてきた「感情メモ」から、ウサギのキャラクター「ソルト」が誕生した。失敗したり、傷ついたり、思わずらったりと、完璧ではないけれど自分を大切にしようとするソルトの姿を通じて、人の感情と内面の変化を描き出し、人気を集める。	BTSメンバーも愛読した『わたしの心が傷つかないように』の著者、待望の最新刊！ 最悪な状態にぶつかり、嫌なことにフタをしたいあなたへ。気づかないふりをしてフタをしておきたかったさまざまなネガティブな感情。わたしたちはこれを「黒い感情」と呼んでいる。悲しければ悲しいまま、つらければつらいまま感情から逃げないように一心に抱える黒い感情から解放される70のエッセイ。
自己啓発	2月19日	180525	3秒ごとに幸運を引き寄せる50の法則	望月俊孝	1600	四六並製	256	1957年山梨県生まれ。上智大学法学部卒。作家・ヴォルテックス代表。これまでに34冊を刊行し、部数は100万部を超え、7カ国で翻訳されている。	著者累計部数100万部突破！幸せには「法則」があります。幸せになれない人は、その「法則」を知らないだけです。これまで数万人の「幸せ」を実現させてきた著者が、自らの集大成として、幸せの法則を紹介します。もし、今、あなたが次のようなことに興味を持っていれば、あなたは本書から「より幸せになるため」の答えやヒントを見つけることができるでしょう。